

## 前回（令和4年2月21日）のワーキンググループにおける 主なご発言（空港関係）

### <「民間委託空港状況フォローアップ会議」について>

- 国土交通省航空局で空港コンセッションに関する検討会が組織されたと承知しているが、これは何をどう議論するのか、どういう議論が既になされているのか。目的が共通なら、その会議の委員長もこのワーキンググループに参加してもらい、参考に意見を伺うということも考えられるのではないか。
- 国土交通省が開催している「民間委託空港状況フォローアップ会議」の内容を教えてください。

### <空港コンセッション全般について>

- 空港にはまだポテンシャルはあると思うが、羽田空港・成田空港も含め、もともと何空港ぐらいまでコンセッションの導入を視野に入れていたのか、また、現在は、進行中の空港も含め何空港へのコンセッションの導入を視野に入れているのか。
- その他の中小空港へコンセッションを横展開可能な状況なのか。

### <羽田空港・成田空港について>

- 羽田空港と成田空港については、両空港で100万回の発着回数を目指して機能強化するという大きな命題があるが、具体的に、どういう将来ビジョンでどういう機能強化を進めていくのか。それらは、コンセッションに進んでいけるかどうか、どういうことを考えていけばよいかを考える材料になると思う。
- 空港はコンセッションの中でも最もアップサイドが大きく、今まで十分に成功事例もあり、多くの人に関心を持っていると思われる羽田空港と成田空港は今後どうするのか。
- 全ての空港をコンセッションの対象にするという大きな絵があるのであれば、羽田空港はその象徴だと思う。その羽田空港について、例えば、会合を作るなり目標年度を作るなりして、何かアクションが見えるようにしていくことが必要なのではないか。